

申立書記入例（後見、保佐、補助について、それぞれの申立書をお使いください）

申立書を提出する裁判所

提出年月日

| | | | | | | | | |
|---|-----|---------|---|--------|---|--------|---|--|
| | 受付印 | 後見開始申立書 | | | | | | |
| <table border="1"> <tr> <td>収入印紙</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>予納郵便切手</td> <td>円</td> </tr> <tr> <td>予納登記印紙</td> <td>円</td> </tr> </table> | | 収入印紙 | 円 | 予納郵便切手 | 円 | 予納登記印紙 | 円 | (この欄に収入印紙800円をはる。) <div style="border: 1px solid black; width: 50px; height: 50px; margin: 10px auto; text-align: center;">印紙</div> (はった印紙に押印しないでください。) |
| 収入印紙 | 円 | | | | | | | |
| 予納郵便切手 | 円 | | | | | | | |
| 予納登記印紙 | 円 | | | | | | | |

| | | | |
|-----|--|-----------------|---|
| 準口頭 | | 関連事件番号 平成 年(家)第 | 号 |
|-----|--|-----------------|---|

| | | |
|-----------------------------------|------------------------|------|
| ○ ○ 家庭裁判所 御中 平成 ○ 年 ○ 月 ○ 日 | 申立人の 署名押印 又は記名押印 | 甲野花子 |
|-----------------------------------|------------------------|------|

| | |
|------|---|
| 添付書類 | 申立人の戸籍謄本 通 (本人以外が申し立てるとき。) 本人の戸籍謄本 通、戸籍附票 通、登記事項証明書 通、診断書 通 成年後見人候補者の戸籍謄本 通、住民票 通、身分証明書 通、登記事項証明書 通 |
|------|---|

| | | |
|--------|--|---|
| 申立人 | 本籍 | 都道府県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 番地 |
| | 住所 | 〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○ ○ ○ ○) ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号 |
| | フリガナ氏名 | コウノハナコ 甲野花子 大正 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (昭和) |
| | 職業 | 公務員 |
| 本人との関係 | ※ 1 本人 ② 配偶者 3 四親等内の親族 () 4 未成年後見人・未成年後見監督人 5 保佐人・保佐監督人 6 補助人・補助監督人 7 任意後見受任者・任意後見人・任意後見監督人 8 その他 () | |
| 本人 | 本籍 | 都道府県 申立人の本籍と同じ |
| | 住所 | 〒 ○ ○ ○ - ○ ○ ○ ○ 電話 ○ ○ (○ ○ ○ ○) ○ ○ ○ ○ ○ ○ 県 ○ ○ 市 ○ ○ 町 ○ 丁目 ○ 番 ○ 号 ○ ○ 病院 |
| | フリガナ氏名 | コウノタロウ 甲野太郎 明治 大正 ○ 年 ○ 月 ○ 日生 (昭和) |
| | 職業 | 無職 |

成年後見人を付する必要がある方に
ついて記入してください。
申立人と同じ場合は記入しなくても
構いません。

裁判所から連絡がとれるように
正確に記入してください。

(注) 太わくの中だけ記入してください。 ※の部分は当てはまる番号を○で囲み、3又は8を選んだ場合には、()内に具体的に記入してください。

この申立てをするに至ったいきさつや
 事情を分かりやすく記入してください。

| |
|------------------------|
| 申 立 て の 趣 旨 |
| 本人について後見を開始するとの審判を求める。 |

| |
|--|
| 申 立 て の 実 情 |
| (申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。) |
| 本人は、10年程前からアルツハイマー型認知症で、病院 に入院しているが、その症状は回復の見込みがなく、 日常的に必要な買物も一人ではできない状態である。 昨年11月に本人の兄が亡くなり、遺産分割の必要が 生じたことから本件を申し立てた。申立人も病気がち なので、成年後見人には、健康状態に問題の ない長男の甲野夏男を選任してもらいたい。 |

法人の場合には、商業登記簿上の
 名称又は商号、代表者名及び主た
 る事務所又は本店の所在地を適宜
 の欄を使って記載してください。

| | | | |
|---------------------------------|-------|--|--------------------------------------|
| 成年後見人 | 住 所 | 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 | |
| | フリガナ | 申立人の住所と同じ () 方 | |
| 候補者 | 氏 名 | コウノ ナツオ 甲野 夏男 | 大正 〇 年 〇 月 〇 日生 <small>昭和</small> |
| | 職 業 | 会社員 | 本人と の 関 係 長男 |
| 適当な人が いる場合に 記載してく ださい。 | 勤 務 先 | 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇株式会社 | |

(注) 太わくの中だけ記入してください。

保佐開始等を求める場合の記入例

| 申 立 て の 趣 旨 | |
|---|--|
| 本人について保佐を開始するとの審判を求める。 | |
| (必要とする場合に限り、当てはまる番号を○で囲んでください。) | |
| 1 本人が以下の行為（日用品の購入その他日常生活に関する行為を除く。）をするにも、その保佐人の同意を得なければならないとの審判を求める。（☆） | |
| ② 本人のために以下の行為について保佐人に代理権を付与するとの審判を求める。 | |
| (行為の内容を記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。) | |
| 2.につき、介護契約を結ぶこと | |

別紙を利用する場合は、同意権と代理権を区別して記入してください。

| 申 立 て の 実 情 | | |
|--|------|--|
| (申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。) | | |
| 本人は認知症の症状で、2年前から〇〇特別養護老人ホームで生活している。介護契約を結んで現在入所しているホームでのサービスが受けられるようにしたいが、本人一人で手続を行うことができないので本件を申し立てた。申立人は、高齢で体調もあまりよくないので、保佐人には、隣町に住む本人の二女乙野秋子を選任してもらいたい。 | | |
| 保 佐 人 | 住 所 | 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇 (〇〇〇〇) 〇〇〇〇 |
| | フリガナ | 〇〇 県 〇〇 市 〇〇 町 〇 丁目 〇 番 〇 号 (方) |
| 候 補 者 | 氏 名 | 乙 野 秋 子 大正 〇 年 〇 月 〇 日 生 (昭和) |
| | 職 業 | 無 職 本人との関係 二 女 |
| 適当な人がいる場合に記載してください。 | | 勤 務 先 |

この申立てをすするに至ったいきさつや事情を分かりやすく記入してください。

(注) 太わくの中だけ記入してください。☆民法第12条第1項に規定されている行為については、申立ての必要はありません。

保佐 (2/2)

法人の場合には、商業登記簿上の名称又は商号、代表者名及び主たる事務所又は本店の所在地を適宜の欄を使って記載してください。

補助開始等を求める場合の記入例

| 申 立 て の 趣 旨 | |
|---|--|
| 本人について補助を開始するとの審判を求める。 | |
| <small>(必ず、当てはまる番号を○で囲んでください。)</small> | |
| ① 本人が以下の行為（日用品の購入その他日常生活に関する行為を除く。）をするには、その補助人の同意を得なければならないとの審判を求める。（☆） | |
| ② 本人のために以下の行為について補助人に代理権を付与するとの審判を求める。 | |
| <small>(行為の内容を記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。)</small> | |
| 1につき、金20万円以上の物品の購入 | |
| 2につき、私名義の建物の増改築に関する登記手続 | |

別紙を利用する場合は、同意権と代理権を
区別して記入してください。

| 申 立 て の 実 情 | |
|---|---|
| <small>(申立ての理由、本人の生活状況などを具体的に記入してください。書き切れない場合は別紙を利用してください。)</small> | |
| 私は、一人暮らしをしているが、認知症の症状が出ていると言われ、今後の生活の不安もあるので住んでいる家を増改築し、長男夫婦と同居することにした。一人で契約することや登記手続をやるのが不安なので、長男を補助人に選任してほしい。また、最近訪問販売で高価な物を購入して困ったことがあったので、補助人に同意権を与えてほしい。 | |
| 補 助 人 | 住 所 〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇 電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇番地 () 方 |
| | フリガナ 氏 名 コウノ タロウ 甲野 太郎 大正 〇年 〇月 〇日生 (昭和) |
| 候 補 者 | 職 業 会 社 員 本人との関係 長 男 |
| | 勤 務 先 〇〇県 〇〇市 〇〇町 〇丁目 〇番 〇号 電話 〇〇(〇〇〇〇) 〇〇〇〇 〇〇 商 事 |

この申立てをするに至ったいきさつや事情を分かりやすく記入してください。

(注) 太わくの中だけ記入してください。☆申し立てる行為は、民法第13条第1項に規定されている行為の一部に限られます。

法人の場合には、商業登記簿上の名称又は商号、代表者名及び主たる事務所又は本店の所在地を適宜の欄を使って記載してください。